

平成30年度定時総会

議 案 書

と き 平成30年6月7日（木）

午前10時

と ころ 東海市しあわせ村健康ふれあい

交流館 多目的ホール

公益社団法人 東海市シルバー人材センター

目 次

1	定時総会次第	1
2	被表彰者名簿	2
3	報告事項	
	(1)第1号報告 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター 収支補正予算(第1号)について	4
	(2)第2号報告 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター 収支補正予算(第2号)について	8
	(3)第3号報告 平成30年度公益社団法人東海市シルバー人材センター 事業計画及び収支予算について	12
4	決議事項	
	(1)第1号議案 理事の選任について	22
	(2)第2号議案 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター 事業報告及び収支決算の承認について	25
	・ 事業報告	27
	・ 1 会員の状況	30
	・ 2 事務事業の経過	31
	・ 3 請負事業実績	35
	・ 4 派遣事業実績	37
	・ 5 請負事業実績・派遣事業実績比較	40
	・ 6 収支計算書	42
	・ 7 正味財産増減計算書	45
	・ 8 貸借対照表	48
	・ 9 財務諸表に対する注記	50
	・ 10 付属明細書	51
	・ 11 財産目録	52
	・ 12 監査報告書	54
	安全就業宣言 “2018”の採択について	55

平成30年度定時総会次第

- 1 開会のことば
- 2 高齢者憲章唱和
- 3 会長あいさつ
- 4 表 彰
- 5 来賓祝辞
- 6 議長選出
- 7 議事録署名人選出
- 8 会議の目的事項

報告事項

- (1)第1号報告 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター
収支補正予算(第1号)について
- (2)第2号報告 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター
収支補正予算(第2号)について
- (3)第3号報告 平成30年度公益社団法人東海市シルバー人材センター
事業計画及び収支予算について

決議事項

- (1)第1号議案 理事の選任について
- (2)第2号議案 平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター
事業報告及び収支決算の承認について

その他

安全就業宣言 “2018”の採択について

- 9 閉会

平成30年度表彰受賞者名簿

1 表彰状

【模範会員】

整理番号	氏名	職 班	会員期間		
1	稲葉克雄	剪定班	H19.5	- H30.5	10年11ヶ月
2	坂野進	大工	H19.5	- "	10年11ヶ月
3	大洞綾子	屋内清掃作業	H19.9	- "	10年7ヶ月
4	久野正夫	運搬班	H19.10	- "	10年6ヶ月
5	上山辻右衛門	屋内軽作業	H19.11	- "	10年5ヶ月
6	島中速登	屋内軽作業	H19.12	- "	10年4ヶ月
7	天野スミ子	屋内清掃作業	H20.2	- "	10年2ヶ月
8	田吹露子	屋内清掃作業	H20.2	- "	10年2ヶ月
9	蟹江正照	屋外軽作業	H20.4	- "	10年
10	西出紀代子	屋内軽作業	H20.4	- "	10年
11	荒谷昭一	動力除草班	H20.4	- "	10年
12	黒木浩	運搬班	H20.4	- "	10年
13	加藤まさよ	整理事務	H20.5	- "	10年

2 感謝状

【優良会員】

整理番号	氏名	職 班	会員期間		
1	惣 田 博 子	整理事務	H22.5	- H30.5	7年11ヶ月
2	野 場 光 彦	屋外軽作業	H22.6	- //	7年10ヶ月
3	森 竹 量 生	屋内清掃作業	H22.7	- //	7年9ヶ月
4	鰐 部 裕 子	屋外軽作業	H22.7	- //	7年9ヶ月
5	廣 瀬 豊 子	屋内清掃作業	H22.7	- //	7年9ヶ月
6	竹 内 稔 雄	運搬班	H22.7	- //	7年9ヶ月
7	岩 田 勝	屋外軽作業	H22.7	- //	7年9ヶ月
8	田 中 征 治	動力除草班	H22.7	- //	7年9ヶ月
9	坂 元 カ ヨ 子	屋内清掃作業	H22.9	- //	7年7ヶ月
10	村 田 フ ジ エ	屋内清掃作業	H22.10	- //	7年6ヶ月
11	山 口 利 津 子	屋外清掃作業	H22.10	- //	7年6ヶ月
12	入 谷 健 彦	屋内清掃作業	H22.10	- //	7年6ヶ月
13	神 野 典 子	整理事務	H22.10	- //	7年6ヶ月
14	石 原 治 子	屋内清掃作業	H23.1	- //	7年3ヶ月
15	高 岡 靖 人	屋内軽作業	H23.3	- //	7年1ヶ月
16	小 笠 原 友 得	屋外軽作業	H23.4	- //	7年
17	内 藤 康 雄	屋外軽作業	H23.4	- //	7年
18	梅 田 秀 明	屋外軽作業	H23.4	- //	7年
19	米 坂 美 智 子	屋内清掃作業	H23.4	- //	7年

第1号報告

平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター収支補正予算
(第1号) について

このことについて、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第14条の規定に基づき、平成29年11月24日開催の理事会で決議をしたので、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第14条及び同定款第42条第1項の規定に基づき定時総会に報告する。

平成30年6月7日提出

公益社団法人

東海市シルバー人材センター

会 長 足 立 光 則

報告理由

労働者派遣事業の実績が予算より増額見込みとなること及びセンターの啓発、公用車の修繕に費用が発生することから必要経費に対して収支補正予算を作成し理事会で決議したので、定時総会に報告するものである。

【参考資料】

公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程
(補正予算)

第14条 既定の予算に追加その他変更を加える必要が生じたときは、補正予算を編成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。

公益社団法人東海市シルバー人材センター定款

(事業計画及び収支予算)

第42条 センターの事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2～3 (略)

収支補正予算書(第1号)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	177,984,000	0	177,984,000	
受取配分金	158,500,000	0	158,500,000	
受取材料費等	6,812,000	0	6,812,000	
受取事務費	12,672,000	0	12,672,000	
労働者派遣事業等受託収益	3,488,000	2,100,000	5,588,000	
労働者派遣事業等受託収益	3,488,000	2,100,000	5,588,000	東海市手数料相当額
受取会費	1,020,000	60,000	1,080,000	
正会員受取会費	1,020,000	60,000	1,080,000	会員540名
受取補助金等	26,215,000	0	26,215,000	
受取連合交付金	7,951,000	0	7,951,000	
受取市補助金	18,264,000	0	18,264,000	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,000	20,000	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,000	20,000	県連合講習事業受託
雑収益	10,000	0	10,000	
受取利息	3,000	0	3,000	
雑収益	7,000	0	7,000	
経常収益計	208,717,000	2,180,000	210,897,000	
(2) 経常費用				
事業費	205,139,000	2,180,000	207,319,000	
支払配分金	158,500,000	0	158,500,000	
支払材料費等	6,432,000	0	6,432,000	
給料手当	23,036,000	0	23,036,000	
臨時雇賃金	1,504,000	0	1,504,000	
法定福利費	3,684,000	0	3,684,000	
退職給付費用	368,000	0	368,000	
福利厚生費	106,000	0	106,000	
会議費	19,000	80,000	99,000	地域・職群班会議
旅費交通費	107,000	0	107,000	
通信運搬費	661,000	80,000	741,000	電話料金
減価償却費	28,000	0	28,000	
什器備品費	81,000	680,000	761,000	電話機、パーテーション等
消耗品費	1,290,000	540,000	1,830,000	会員用制服、業務・事務用品
修繕費	521,000	400,000	921,000	軽ダンプ3台
印刷製本費	954,000	400,000	1,354,000	入会説明会用冊子
賃借料	2,656,000	0	2,656,000	
保険料	2,242,000	0	2,242,000	
諸謝金	417,000	0	417,000	
租税公課	864,000	0	864,000	
支払負担金	10,000	0	10,000	
委託費	1,579,000	0	1,579,000	
雑費	80,000	0	80,000	

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	3,578,000	0	3,578,000	
給料手当	2,602,000	0	2,602,000	
法定福利費	428,000	0	428,000	
福利厚生費	15,000	0	15,000	
会議費	20,000	0	20,000	
役員等旅費交通費	37,000	0	37,000	
旅費交通費	44,000	0	44,000	
通信運搬費	5,000	0	5,000	
消耗品費	10,000	0	10,000	
賃借料	12,000	0	12,000	
支払負担金	260,000	0	260,000	
委託費	76,000	0	76,000	
雑費	69,000	0	69,000	
経常費用計	208,717,000	2,180,000	210,897,000	
当期経常増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	7,401,800	0	7,401,800	
一般正味財産期末残高	7,401,800	0	7,401,800	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	7,401,800	0	7,401,800	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入	0	0	0	
共済会預け金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	84,000	0	84,000	
共済会預け金取得支出	56,000	0	56,000	
減価償却引当資産取得支出	28,000	0	28,000	
投資活動支出計	84,000	0	84,000	

第2号報告

平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター収支補正予算
(第2号) について

このことについて、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第14条の規定に基づき、平成30年2月22日開催の理事会で決議をしたので、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第14条及び同定款第42条第1項の規定に基づき定時総会に報告する。

平成30年6月7日提出

公益社団法人

東海市シルバー人材センター

会 長 足 立 光 則

報告理由

受託事業の実績が増額したこと及び業務備品・消耗品等の購入に伴う経費に対して収支補正予算を作成し理事会で決議したので、定時総会に報告するものである。

【参考資料】

公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程

(補正予算)

第14条 既定の予算に追加その他変更を加える必要が生じたときは、補正予算を編成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。

公益社団法人東海市シルバー人材センター定款

(事業計画及び収支予算)

第42条 センターの事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2～3 (略)

収支補正予算書(第2号)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	177,984,000	13,500,000	191,484,000	
受取配分金	158,500,000	12,500,000	171,000,000	事業増
受取材料費等	6,812,000	0	6,812,000	
受取事務費	12,672,000	1,000,000	13,672,000	
労働者派遣事業等受託収益	5,588,000	0	5,588,000	
労働者派遣事業等受託収益	5,588,000	0	5,588,000	
受取会費	1,080,000	0	1,080,000	
正会員受取会費	1,080,000	0	1,080,000	
受取補助金等	26,215,000	0	26,215,000	
受取連合交付金	7,951,000	0	7,951,000	
受取市補助金	18,264,000	0	18,264,000	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,000	0	20,000	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,000	0	20,000	
雑収益	10,000	0	10,000	
受取利息	3,000	0	3,000	
雑収益	7,000	0	7,000	
経常収益計	210,897,000	13,500,000	224,397,000	
(2) 経常費用				
事業費	207,319,000	13,500,000	220,819,000	
支払配分金	158,500,000	12,500,000	171,000,000	事業増
支払材料費等	6,432,000	100,000	6,532,000	
給料手当	23,036,000	0	23,036,000	
臨時雇賃金	1,504,000	0	1,504,000	
法定福利費	3,684,000	0	3,684,000	
退職給付費用	368,000	0	368,000	
福利厚生費	106,000	0	106,000	
会議費	99,000	0	99,000	
旅費交通費	107,000	0	107,000	
通信運搬費	741,000	0	741,000	
減価償却費	28,000	0	28,000	
什器備品費	761,000	467,000	1,228,000	業務備品、応接セット等
消耗品費	1,830,000	233,000	2,063,000	ヘルメット、車用マグネット等
修繕費	921,000	0	921,000	
印刷製本費	1,354,000	0	1,354,000	
賃借料	2,656,000	0	2,656,000	
保険料	2,242,000	0	2,242,000	
諸謝金	417,000	0	417,000	
租税公課	864,000	0	864,000	
支払負担金	10,000	0	10,000	
委託費	1,579,000	0	1,579,000	
雑費	80,000	200,000	280,000	

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	3,578,000	0	3,578,000	
給料手当	2,602,000	0	2,602,000	
法定福利費	428,000	0	428,000	
福利厚生費	15,000	0	15,000	
会議費	20,000	0	20,000	
役員等旅費交通費	37,000	0	37,000	
旅費交通費	44,000	0	44,000	
通信運搬費	5,000	0	5,000	
消耗品費	10,000	0	10,000	
賃借料	12,000	0	12,000	
支払負担金	260,000	0	260,000	
委託費	76,000	0	76,000	
雑費	69,000	0	69,000	
経常費用計	210,897,000	13,500,000	224,397,000	
当期経常増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	7,401,800	0	7,401,800	
一般正味財産期末残高	7,401,800	0	7,401,800	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	7,401,800	0	7,401,800	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	予算額	補正予算額	予算現額	備 考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入	0	0	0	
共济会預け金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	84,000	0	84,000	
共济会預け金取得支出	56,000	0	56,000	
減価償却引当資産取得支出	28,000	0	28,000	
投資活動支出計	84,000	0	84,000	

第3号報告

平成30年度公益社団法人東海市シルバー人材センター事業計画
及び収支予算について

このことについて、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第12条第2項、同定款第32条第6号及び第42条第1項の規定に基づき、平成30年2月22日開催の理事会で決議をしたので、公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程第12条第2項及び同定款第42条第1項の規定に基づき定時総会に報告する。

平成30年6月7日提出

公益社団法人

東海市シルバー人材センター

会 長 足 立 光 則

報告理由

平成30年度の事業計画及び収支予算について理事会で決議したので、定時総会に報告するものである。

【参考資料】

公益社団法人東海市シルバー人材センター財務規程

(予算の編成及び成立)

第12条 (略)

2 前項により作成した事業計画及び収支予算書等(収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類)は理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。

公益社団法人東海市シルバー人材センター定款

(権限)

第32条 理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。

(1)～(5) (略)

(6) 各事業年度の事業計画及び収支予算の承認

(事業計画及び収支予算)

第42条 センターの事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2 (略)

平成30年度事業計画

1 基本方針

総務省の統計資料によると、我が国の総人口は、平成29年9月15日現在の推計で1億2671万人と、前年と比較すると21万人の減少となりました。

一方、65歳以上の高齢者人口は3514万人と、前年と比較すると57万人増加し、総人口に占める高齢者人口の割合は27.7%となりました。

これは、前年と比較して0.5ポイントの増加で、過去最高の数字となっています。

このように超高齢社会、人口減少社会が急速に進展する中、社会の活力を維持し、持続的な成長を実現していくためには、高齢者も若者も、女性も男性も、難病や障害を抱える人も、誰もが生きがいを持って、その能力を存分に発揮できる社会を創ることが、必要不可欠となっています。

特に、シルバー人材センター活動の対象世代でもある高年齢者にとっては、働く意欲のある人が、年齢にかかわらずその能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられる社会環境の整備が急務となっているところです。

このような中で、国では「一億総活躍社会」の実現を掲げ、「一億総活躍の国創り」を進めるとして、様々な施策を打ち出しています。

そして、本年1月22日に召集された第196回国会における安倍内閣総理大臣の施政方針演説では、「一億総活躍社会」実現に向けた取り組みである「働き方改革」を前面に出し、「子育て、介護など、様々な事情を抱える皆さんが、意欲を持って働くことができる。誰もがその能力を発揮できる、柔軟な労働制度へと抜本的に改革する。」と述べ、働き方改革の断行を宣言しています。

こうしたことから、女性の社会進出を後押しし、現役世代の雇用環境の向上を図るため、介護予防・日常生活総合支援事業や子育て世代のサポートの担い手としてのシルバー人材センター事業の果たすべき役割は、これまで以上に重要となっており、地域の要請に応じた柔軟で多様な事業運営を積極的に展開する必要があります。

東海市シルバー人材センターでは、これらの状況を踏まえ、基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、就業を通じての社会参加や健康の増進、生きがいづくりのため、中期計画に基づき、従来にも増して会員の増強、特に慢性的に不足している女性会員の加入促進に取り組むとともに、地域社会における高齢者の雇用・就業ニーズの多様化に沿った就業機会の拡大を進めるほか、会員の安全就業・適正就業の徹底に努め、地域社会の支え手として地域に愛され、地域に貢献できるセンターを目指し、次の施策を実施することとします。

2 実施施策

- (1) 会員の増強と能力開発
- (2) 就業機会の開拓と創出
- (3) 安全・適正就業の推進
- (4) 組織の強化と経費の削減
- (5) 自主財源の確保

3 事業実施計画

(1) 会員の増強と能力開発

平成29年度末の会員数は531人で、28年度末の会員数493人に対し、38人の増加となっています。また、中期計画の目標値は、29年度が510人、30年度が520人となっています。こうした中で、

ア 会員の増強は、組織を活性化するとともに就業先を開拓し就業機会を拡大する大きな要素であることから、PR用の案内チラシを単色印刷からカラー印刷へ切り替えインパクトを強め、市広報紙へのチラシの折込みを年2回実施し、市内全戸及び臨海部企業へ配布するほか、適宜市役所を始め各公共施設に設置するとともに、シルバーホームページの掲載内容の充実に努め、シルバー人材センターが実施する事業等の周知を図ります。

イ 会員の増強を図るには、直接の声掛けや口コミの効果が高いことから、地域のイベントや退職者対象のセミナー等に参加してPR活動を行うとともに、適宜地域へ出向いて説明会（出張説明会）を開催するほか、会員の友人紹介や「夫婦で会員登録活動」等を展開し、新会員の確保に努めます。

特に、女性会員の構成比は、現在40パーセントを切る状況の中、生活関連サービス等の需要が高まり、女性に適した就業機会が増加していることから、女性会員の入会促進に努めます。

ウ 生き生きと働く会員の姿が見られることが、会員の増強につながることから、面談重視型への移行を図っている入会説明会の内容をさらに充実し、新規就業会員の希望職種等の的確な把握に努め、就業マッチングを推進します。

また、清掃ボランティアやウォーキング等の会員交流事業を展開し、会員が地域を元気に歩く姿を通してシルバー人材センターの認知度向上を図ります。

エ 会員の増強は、新入会員の加入促進ばかりでなく、現有会員が就業を通して生きがいを持つなど、シルバー人材センターに魅力を感じ、在籍し続けることも大きな要素であることから、適宜会員アンケート等を実施し、その時点で会員が新たに取得した資格・技能や就業希望職種の的確な把握に努め、就業とのベストマッチングに努めます。

また、シルバー人材センターへの愛着が深まるよう、会員相互の親睦事業や健康推進事業、時代の変化に対応する基礎研修事業等を実施し、職群・地域の枠を超えた会員間交流の推進を図ります。

オ シルバー人材センター事業を円滑に実施するためには、会員の意識・知識・技能を高める能力開発が必要となることから、発注者からの仕事依頼に対して満足と信頼を得るうえでのマナーの習得を図る接遇講習会、安全・適正就業、技術の向上や就業会員の育成を目的として安全・適正就業講習会や技能講習会等を適宜実施又は連合会等が主催する研修会に参加して、顧客満足度の向上、就業会員の安全確保、適正就業の推進、各種技能分野の後継者育成を推進します。

(2) 就業機会の開拓と創出

平成29年度の請負事業の契約件数は年間2,718件、契約金額は1億9,203万1,000円、派遣事業の契約件数は年間78件、契約金額は5,964万5,000円となっています。

また、中期計画の目標値は、30年度の請負契約の契約件数が年間2,700件、契約金額は1億9,000万円、派遣事業は、30年度の契約件数が年間55件、契約金額が4,800万円となっています。

現在請負事業が頭打ち傾向にある中、適正就業の徹底と就業機会の拡大が求められており、そうした状況で、

ア シルバー人材センターの活性化を図るためには、会員の増強とともに新しい分野の就業先の開拓と創出が大きな要素であることから、全役職員や会員が一体となってPR活動を推進し、組織的な就業開拓に取り組みます。

イ 会員が保有する特技、会員が技能講習等で習得した技能を活用して、就業機会の開拓や創出を図ります。

ウ 高齢者や子育て世代の支援を行うための態勢づくりの一環として、女性会員の加入促進を図ることと並行して、福祉・家事援助サービス、子育て支援事業など女性向け就業分野の開拓に取り組みます。

エ 会員の就業機会の拡大を図るため、就業開拓員を配置し、受注履歴や発注者からの問い合わせが多い職域等の調査・分析に基づき、企業、公共、一般家庭等への働きかけを計画的に行うとともに、就業実績のある企業等について適宜請求書を持参し、リーフレット・チラシ等を活用して新規事業の開拓を積極的に推進します。

オ 就業の場の拡大及びセンター事業の普及啓発の観点からも、独自事業の開拓は効果が大きく、従来の書道教室や小物づくりに加え、平成29年度半ばから刃物研ぎを立ち上げたが、十分に浸透したとは言えない状況

にあることから、事業のPRに努め、就業の拡大を図るとともに、先進事例を収集して調査研究を進め、新規事業の導入に向けて開発研究に努めます。

カ 派遣事業の推進にコーディネーターを配置し、専門的な技術・知識に基づき、就業先の新規開拓に向けて、発注者への対応や情報交換、受注・契約締結から派遣会員教育・育成まで、派遣業務全般を掌握し、機能的な制度設計を図り、派遣事業を推進します。

キ 事業所等からの発注内容に指揮命令等が発生し、請負、委任の形態で受注できない作業について、労働者派遣の形態で積極的に受注し、派遣事業の拡大を進めます。

(3) 安全・適正就業の推進

ア シルバー人材センターの目的である高齢者の生きがいの充実、生活の安定、地域社会への貢献を果たすためには、会員自身が健康で、安全な就業を継続して行うことが重要であることから、安全委員会において策定する安全就業対策基本計画に基づき、定期的に事故防止対策の調査・検討を行うとともに、定時総会で安全就業宣言を行い、機会あるごとに就業に際しての心身の安全と交通安全の徹底に努めます。

イ 7月を「安全就業強化月間」と定め、安全委員、事務局職員で就業現場を巡回して安全就業を促す他、適宜安全巡回パトロールを実施するとともに、県シ連が継続して実施する予定の「安全就業推進強化キャンペーン」や研修会に参加して意識啓発を図り、年間を通じて事故件数の減少に努めます。

ウ 就業中の蜂刺され事故、飛び石事故、敷設物の破損事故等を未然に防ぐため、作業前の安全点検確認や作業手順のチェックの徹底を図ります。

エ 会員の高齢化に伴いちょっとしたことで怪我をする事例が増えており、このような状況が続いた場合は、安全就業を損なう恐れもあることから、適宜健康講話等を実施し、健康と安全に関する意識啓発を図り、事故の防止に努めます。

オ 労働者派遣事業については、衛生委員会を設置し、衛生管理者及び産業医等の配置を行い、安全衛生管理体制を整備するとともに、産業医による労働安全講話等を実施し、安全就業の徹底に努めます。

カ 法令順守を徹底し、高齢者に適した就業をすることは、義務であり民業との共存にもつながることから、適正就業を一層推進するため、受注時には自主点検表を活用して点検を行い、請負・委任契約で出来ないものについては、派遣事業又は職業紹介事業若しくは受注しない等適切に対処します。

キ 長期就業については、ローテーション就業等会員の交替化を検討し、就業機会の均等化、公平な就業に努めます。

(4) 組織の強化と経費の削減

将来にわたる安定的な事業運営のため、組織の強化と徹底的に無駄を排除し、経費の削減を進めることが必要であることから

ア 会員の自主的活動を促進し、更なる事業の発展のため各種研修会に参加し研鑽を重ねることにより、理事会・各委員会・地域班・職群班等の組織の活性化を図ります。

イ 委員会活動については、一般会員の参画を求めるなど、広範な意見を反映し、自主的に企画立案・実務運営ができるように努めます。

ウ 費用対効果を常に認識し、経費の削減（特に配分金の振込に伴う振込手数料）に努め、効率的な事業運営を目指します。

(5) 自主財源の確保

国の施策を反映する派遣事業の拡大に伴う研修費等必要経費の増大や消費税率の10%への引き上げが、平成31年10月1日に予定されていること、また、シルバー保険にかかる保険金の1件当たりの支払い単価が、会員の高齢化に伴い年々増大傾向にあることを踏まえ、

ア 調査研究委員会を適宜開催して、下記の項目についての自主財源の確保にむけた審議を継続し、シルバー人材センター事業の円滑な実施に反映させるように努めます。

(ア) 派遣手数料率について

(イ) 事務費率について

(ウ) 会員の年会費について

イ 就業機会の拡大により、事務費及び派遣事業受託収入の増額を図り、自主財源の確保に努めます。

4 平成30年度事業計画実施予定表

月	行 事 名	内 容
4	安全委員会 入会説明会 (毎月第3金曜日) 地域班総代・正副班長会議 監査 (決算)	安全就業対策基本計画、安全就業宣言について他 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み センター・地域班について、役員の職務内容他 29年度決算
5	理事会 (第1回) 入会説明会 (毎月第3金曜日)	定時総会の招集の決定、会員の表彰、入会者の承認報告他 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み
6	通常総会 臨時理事会 安全・技能講習 入会説明会 (毎月第3金曜日) 調査研究委員会/会員研修 委員会	理事の選任、事業報告・収支決算の承認他 常務理事の選定、入会者の承認報告他 交通安全講習・健康講座 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 中期計画の進行状況、会員交流事業、その他委員会の 検討事項について
7	安全委員会 安全・技能講習 入会説明会 (毎月第3金曜日) 理事会 (第2回)	傷害事故等の発生状況、その他委員会の検討事項につ いて、安全パトロール 草刈機取扱い講習 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 入会者の承認報告、就業状況について他
8	出張説明会 (市内公共施設) 調査研究委員会/会員研修 委員会 入会説明会 (毎月第3金曜日)	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 委員会の検討事項について (協議) 他 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み
9	入会説明会 (毎月第3金曜日) 理事会 (第3回)	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 予算編成方針、入会者の承認について他
10	入会説明会 (毎月第3金曜日) ボランティア事業/会員交流 事業	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 清掃活動、ウォーキング他
11	出張説明会 (市内公共施設) 入会説明会 (毎月第3金曜日) 理事会 (第4回) 安全委員会	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 入会者の承認について他 安全パトロール
12	入会説明会 (毎月第3金曜日) 安全委員会	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 安全パトロール
1	安全委員会 入会説明会 (毎月第3金曜日) 安全・技能講習	傷害事故等の発生状況について他 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 健康講座
2	出張説明会 (市内公共施設) 各地区総代・正副班長会議 各職群班会議 入会説明会 (毎月第3金曜日) 理事会 (第5回)	シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 総代・正副班長の選任について他 活動報告・活動方針、班長の選任について他 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み 事業計画・収支予算、入会者の承認について他
3	安全・技能講習 入会説明会 (毎月第3金曜日)	剪定実技講習 シルバー人材センターについて他説明、仮入会申込み

※ 上記の他、安全委員会・調査研究委員会・会員研修委員会、出張説明会、安全・技能講習は、必要に応じて適宜開催する。

平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	181,868,000	177,984,000	3,884,000	
受取配分金	162,096,000	158,500,000	3,596,000	13,508千円*12月
受取材料費等	6,812,000	6,812,000	0	567,670円*12月
受取事務費	12,960,000	12,672,000	288,000	配分金収入の8%
労働者派遣事業等受託収益	4,800,000	3,488,000	1,312,000	
労働者派遣事業等受託収益	4,800,000	3,488,000	1,312,000	派遣事業事務受託料
受取会費	1,060,000	1,020,000	40,000	
正会員受取会費	1,060,000	1,020,000	40,000	2,000円*530名
受取補助金等	25,570,000	26,215,000	△ 645,000	
受取連合交付金	8,141,000	7,951,000	190,000	シルバー事業費補助金
受取市補助金	17,429,000	18,264,000	△ 835,000	東海市補助金
雑収益	10,000	10,000	0	
受取利息	3,000	3,000	0	普通預貯金受取利息
雑収益	7,000	7,000	0	その他の雑収入
経常収益計	213,308,000	208,717,000	4,591,000	
(2) 経常費用				
事業費	209,599,000	205,139,000	4,460,000	
支払配分金	162,096,000	158,500,000	3,596,000	13,508千円*12月
支払材料費等	6,432,000	6,432,000	0	ごみ処理手数料等
給料手当	22,683,000	23,036,000	△ 353,000	職員7名 給与・諸手当・期末勤勉
臨時雇賃金	1,521,000	1,504,000	17,000	臨時職員2名
法定福利費	3,953,000	3,684,000	269,000	社会保険料・労働保険料等
退職給付費用	276,000	368,000	△ 92,000	職員退職給付費用(2名)
福利厚生費	129,000	106,000	23,000	職員健康診断等
会議費	19,000	19,000	0	会員班会議
旅費交通費	102,000	107,000	△ 5,000	役員・職員旅費
通信運搬費	805,000	661,000	144,000	電話料・郵便料
減価償却費	28,000	28,000	0	車2台分(H24購入)
什器備品費	54,000	81,000	△ 27,000	掃除機2台
消耗品費	1,459,000	1,290,000	169,000	業務用・事務用品・ガソリン代等
修繕費	597,000	521,000	76,000	自動車・事業備品修理代
印刷製本費	1,583,000	954,000	629,000	リーフレット(年2回)・封筒等
賃借料	2,636,000	2,656,000	△ 20,000	業務システム・車レンタル料等
保険料	2,241,000	2,242,000	△ 1,000	シルバー保険・自動車保険
諸謝金	417,000	417,000	0	講習会講師謝礼・地域班
租税公課	864,000	864,000	0	印紙代・消費税等
支払負担金	10,000	10,000	0	知多ブロック共同事業
委託費	1,614,000	1,579,000	35,000	振込委託・業務システム保守
雑費	80,000	80,000	0	損害保険対象外賠償金等
管理費	3,709,000	3,578,000	131,000	
給料手当	2,713,000	2,602,000	111,000	職員2名
法定福利費	440,000	428,000	12,000	社会保険料等

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
福利厚生費	15,000	15,000	0	職員健康診断
会議費	20,000	20,000	0	総会賄い費
役員等旅費交通費	37,000	37,000	0	理事会旅費
旅費交通費	61,000	44,000	17,000	県・東海シルバー定時総会旅費
通信運搬費	5,000	5,000	0	電話料
消耗品費	10,000	10,000	0	コピー用紙
賃借料	12,000	12,000	0	コピー機
支払負担金	260,000	260,000	0	全シ協・県シルバー等負担金
委託費	67,000	76,000	△ 9,000	登記手数料等
雑費	69,000	69,000	0	弔意見舞金等
経常費用計	213,308,000	208,717,000	4,591,000	
当期経常増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	7,401,800	7,401,800	0	
一般正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入	0	0	0	
共済会預け金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	28,000	84,000	△ 56,000	
共済会預け金取得支出	0	56,000	△ 56,000	
減価償却引当資産取得支出	28,000	28,000	0	車2台
投資活動支出計	28,000	84,000	△ 56,000	

2. 債務負担額

○ 電算システム

平成30年度	1,754,400 円
平成31年度	1,754,400 円
平成32年度	1,754,400 円
平成33年度	1,754,400 円
平成34年度	292,400 円

○ 公用車

平成30年度	251,424 円
平成31年度	251,424 円
平成32年度	251,424 円
平成33年度	125,712 円

3. 受取配分金の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。

第1号議案

理事の選任について

このことについて、別紙の者を公益社団法人東海市シルバー人材センターの理事に選任したいので、公益社団法人東海市シルバー人材センター定款第13条第1号及び第23条第1項の規定に基づき定時総会の決議を求める。

(任期 平成30年6月7日の定時総会終結後～平成31年の定時総会の終結の時まで)

平成30年6月7日提出

公益社団法人

東海市シルバー人材センター

会長 足立光則

提案理由

沢田稔幸理事及び三浦久典理事から平成30年3月31日付けで辞職届の提出があり2名欠員となっているため、また浅野直理事から同年6月7日付けで辞職届の提出があったため、その後任者を選任するものである。

【参考資料】

公益社団法人東海市シルバー人材センター定款

(権限)

第13条 総会は、次の事項について決議する。

(1) 役員を選任又は解任

(2)～(9) (略)

(役員を選任)

第23条 役員は、総会の決議によって選任する。

2・3 (略)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする

公益社団法人東海市シルバー人材センター
理事退任者及び選任予定者名簿

退任者

氏名	選考基準	備考
沢田稔幸	市職員	30.3.31 辞任
三浦久典	地域組織を代表するもの（荒尾地区）	30.3.31 辞任
浅野直	学識経験者	30.6.7付

選任予定者

氏名	選任区分	備考
近藤孝治	市職員	理事
椿勉	地域組織を代表するもの（荒尾地区）	理事
久野秀一	学識経験者	理事

第2号議案

平成29年度公益社団法人東海市シルバー人材センター事業報告
及び収支決算の承認について

平成29年度事業が完了したので、事業報告及び収支決算について公益社団法人東海市シルバー人材センター定款第13条第4号及び第43条第1項の規定に基づき定時総会の承認を求める。

平成30年6月7日提出

公益社団法人
東海市シルバー人材センター
会長 足立 光 則

提案理由

平成29年度事業が完了したので、事業の内容及び収支決算について定時総会に報告し承認を求めるものである。

【 参考 】

公益社団法人東海市シルバー人材センター定款
(権限)

第13条 総会は、次の事項について決議する。

- (1)～(3) (略)
- (4) 各事業年度の事業報告及び決算の承認
- (5)～(9) (略)

(事業報告及び決算)

第43条 センターの事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）
- (6) 財産目録

2～3 (略)

平成29年度事業報告

わが国の65歳以上の高齢者人口は増加の一途をたどり、4人に1人以上が高齢者という超高齢社会を迎えています。

これにより労働力人口が減少し人材不足が顕著になる中、国においては現役世代の雇用環境の向上を図ること等により、我が国の成長力を確保していくとして、介護予防・日常生活総合支援事業や子育て世代のサポートの担い手としてのシルバー人材センターの役割に大きく期待しています。

このようにシルバー人材センターを取り巻く環境は大きく変化し、新たな受注が急激に増加する中で、業務を適確に推進していくため、会員の増強が最重要課題となっていました。

これを解消するため、年度当初から多方面へ働きかけを行ってきた結果、平成30年3月末日現在の会員数が531名と、前年度末の493名と比べ着実に伸びてきています。

また、平成27年9月に施行された改正労働者派遣法で、派遣の「3年問題」が解消されたことから、派遣事業が大幅に伸びてきました。

このような流れの中、東海市シルバー人材センターとしては、日常の就業の中に健康で生きがいをもって活躍し、一人でも多くの人々の社会参加ができる組織づくりに努めてまいりました。

この一年のシルバー人材センターの経営環境は、一時の停滞状況から若干上向き傾向にあるとはいえ依然として厳しい状況が続く中、市民の皆様、各事業所、東海市並びに各種団体の方々のご支援、ご協力により無事事業を押し進めることができました。

そしてシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・協働・共助」の精神のもと、当初の事業計画に基づき「会員の増強と能力開発」、「就業機会の開拓と創出」、「安全・適正就業の推進」、「組織の強化と経費の削減」及び「自主財源の確保」を重点目標として取り組んできました。

29年度の新入会員数は、男性62名、女性36名の計98名となりました。

今後さらに、会員の拡大と充実を推進する方策の一つとして、退会者を減少させていくため、会員が希望する就業ニーズに、いかにマッチングさせる

かに取り組む、会員定着率の向上を図ることが前年度に引き続き重要な課題として上げられます。

就業状況については、請負事業では、就業件数は前年度と比較し37件の微増となったものの、延日人員は640名の減となりました。

配分金は、事業所では535万円の減となったものの、一般家庭、公共及び独自事業で合わせて629万円の増となり、差し引き94万円の増加となり、事務費もこれに伴って若干の増（7万4千円）となりました。

派遣事業では、平成27年に改正された労働者派遣法で3年ルールの変更以降着実に増加傾向となり、前年度と比較し受注件数では155件の増、就業延人員では3,360人の増となりました。

また、総契約金額においても1,937万円と大幅な増となり、請負・派遣を合わせると約2,031万円の増となり、派遣事業の上昇が顕著に表れる結果となりました。

次に重点目標のうち「会員の増強事業」については、例年実施している事業所訪問に加え、市内各地域の公民館・市民館も訪問してのPRや会員募集を記載したリーフレットの配布を行ったことを始め、「就業機会の開拓と創出」、「安全・適正就業の推進」、「組織の強化と経費の削減」、「自主財源の確保」等の各事業の推進を進めてきました。

なお、実施事業としては、28年度から始めた出張説明会を、富木島地区で開催しました。このほか会員に会員募集リーフレットの配布を会費更新時に依頼し、会員の拡大に努めました。

また、独自事業として、昨年9月から刃物研ぎ事業を事務局作業室で実施、同じく9月に東海市と「空家等の適正管理に関する協定」を締結し、空家管理についても事業実施しました。

「安全・適正就業の推進」につきましては、安全就業対策基本計画に基づき、会員の安全就業と事故防止を目的に安全委員による安全パトロールを実施し、会員全体の安全意識の向上を図ってきました。

会員の事故の発生状況は、賠償事故は8件で前年度の6件より増加となりました。作業前点検はもちろんのこと、作業中においても周囲の状況等を十分確認して、事故が起こらないように注意徹底を図ってきました。

傷害事故は7件で前年度の13件より6件の減少となりました。

今後におきましても事故撲滅をめざし、より一層の安全パトロール推進、安全適正就業の強化と交通事故ゼロに努めるよう指導してまいります。

以上会員の状況、事業経過及び事業実績について報告いたします。

1 会員の状況

(1) 会員数

単位:人(各月末現在)

年月 区分	平成 29 年									平成 30年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	298	302	312	315	319	320	331	333	337	337	337	333
女	173	183	188	190	193	196	199	200	202	201	201	198
計	471	485	500	505	512	516	530	533	539	538	538	531
前年度 同時期	474	479	482	486	495	502	504	517	521	518	516	493
比較	-3	6	18	19	17	14	26	16	18	20	22	38

(2) 会員の年齢別構成(3月末現在)

※ は平成29年3月末現在

性別 年齢別	男(人)		女(人)		合計(人)		構成比	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
60歳～64歳	5	3	10	12	15	15	2.8%	3.0%
65歳～69歳	78	81	46	48	124	129	23.4%	26.2%
70歳～74歳	123	110	69	62	192	172	36.2%	34.9%
75歳～79歳	89	86	56	50	145	136	27.3%	27.6%
80歳以上	38	26	17	15	55	41	10.4%	8.3%
合計	333	306	198	187	531	493	100.0%	100.0%

会員の平均年齢		
男性	女性	全体
73.6	73.0	73.4

最高年齢	
男性	女性
85	87

2 事務事業の経過

H.29.4～H.30.3

年 月	日	説 明	
29年4月	11	産業医職場巡視、以後毎月1回実施	
	〃	派遣元責任者講習（名古屋市）	
	19	地域班総代・正副班長会議（健康ふれあい交流館） 地域班の役割等の説明、地域地区毎の打合せ	
	21	入会説明会（事務局内会議室）	
	〃	臨時理事会（書面） 入会者の承認、収支補正予算（第1号）	
	24	連合会安全・適正就業推進大会（名古屋市）	
	26	会計監査（事務局内会議室） 平成28年度収支決算監査	
	28	知多ブロック事務局長会議（大府市）	
	〃	安全委員会（事務局内会議室）	
	〃	東海市生活支援体制整備等協議会（健康ふれあい交流館）	
5月	9	産業医職場巡視	
	17	第1回理事会（保健福祉センター） 報告第2号「安全就業対策基本計画に基づく安全就業宣言について」 議案第9号「理事及び監事の選任について」始め8議案	
	19	入会説明会（事務局内会議室）	
	22	安否確認ミーティング	
6月	6～7	東海シルバー人材センター連絡協議会通常総会（蒲郡市）	
	8	定時総会（健康ふれあい交流館） 会員427名出席（うち書面表決書提出者291名） 第1号報告「平成28年度東海市シルバー人材センター収支補正予算（第2号）について」始め5報告 第1号議案「理事及び監事の選任について」始め3議案 安全就業宣言“2017”の採択 交通安全講話 東海警察署交通課による講話	
	〃	臨時理事会（事務局内会議室） 議案第17号「会長、副会長及び常務理事の選定について」 「地域班推薦理事の所属委員会について」始め3件の報告	
	13	産業医職場巡視	
	15	愛知県シルバー人材センター連合会平成29年度定時総会（名古屋市）	
	16	入会説明会（事務局内会議室）	
	23	第1回シルバー派遣事業定例連絡会議（名古屋市）	
	7月	1～31	シルバー人材センター事業 安全・適正就業強化月間
		7	愛知県シルバー人材センター安全・適正就業推進大会（名古屋市）
		11	産業医職場巡視
14		知多ブロック会長・事務局長会議（大府市）	
21		知多ブロック業務担当者研修	
〃		入会説明会（事務局内会議室）	
28	第2回理事会（保健福祉センター） 報告第3号「入会者の承認について」		

		議案第18号「職員就業規則の一部改正について」
8月	8 18 // // 23 23.24 30	産業医職場巡視 調査研究委員会 会員研修委員会 入会説明会（事務局内会議室） 第2回シルバー派遣事業定例連絡会議（名古屋市） アピタグループ打合せ会議（アイコーアスカム） シルバー人材センター課題研修（先進地視察、大阪府門真市） 派遣事業に係る事務所パトロール（県シ連居島氏）
9月	4 11.12 12 // 15 20 22 // 29 //	派遣元責任者講習（名古屋市） 税務調査（事務局内会議室） 産業医職場巡視 東海市と「空家等の適正管理に関する協定」締結 入会説明会（事務局内会議室） 安全パトロール（動力除草現場） 第3回理事会（保健福祉センター） 報告第4号「会長、副会長及び常務理事の職務の執行状況について」始め2件の報告 議案第19号「平成30年度予算編成方針について」 生活支援介護予防部会（芸術劇場） 高齢者活躍人材育成事業「施設管理人講習」（10/4.5 3日間）（健康ふれあい交流館） 会員理事研修会（名古屋市）
10月	1 1~31 4.5 10 13 19 20 21 23	シルバー人材センター案内リーフレット全戸配布 シルバー事業普及啓発促進月間 高齢者活躍人材育成事業「施設管理人講習」（健康ふれあい交流館） 産業医職場巡視 知多ブロックシルバー人材センター共同事業（年金・労災後援会） 第3回シルバー派遣事業定例連絡会議（名古屋市） 入会説明会（事務局内会議室） ボランティア活動（雨天延期） 愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会（名古屋市）台風のため中止
11月	6 9 14 17 // // 24 // 30	税務調査（事務局内会議室） シルバー人材センター課題研修「改正個人情報保護法」（名古屋市） 産業医職場巡視 入会説明会（事務局内会議室） 知多ブロック会議（大府市） 生活支援介護予防部会（商工センター） 第4回理事会（保健福祉センター） 報告第6号「入会者の承認について」始め2件の報告 議案第20号「平成29年度収支補正予算（第1号）について」 「エイジレス80」ユーザー研修会 職員採用試験（第1次）
12月	12 13 14	産業医職場巡視 知多ブロックシルバー人材センター共同事業「イチゴ狩り」（南知多町） 職員採用試験（第2次）

	15 19 21 // 27	入会説明会（事務局内会議室） 会員研修委員会（事務局内会議室） 臨時理事会（書面） 「職員給与規程の一部改正について」 第4回シルバー派遣事業定例連絡会議（名古屋市） 運搬班年末反省会・意見交換会（事務局内会議室）
30年1月	9 10 19 // 29	産業医職場巡視 安否確認ミーティング 入会説明会（事務局内会議室） 全シ協集合指導・シルバー人材センター事務局長研修会（名古屋市） 嘱託職員採用試験
2月	7 13 14 16 21 22 // 23 24 // 26	安全委員会（事務局内会議室） 産業医職場巡視 交通安全講習会・県警交通安全教育チーム（保健福祉センター）72名参加 入会説明会（事務局内会議室） アピタグループ打合せ会議（アイコーアスカム） 第5回理事会（保健福祉センター） 報告第1号「会長、副会長及び常務理事の職務の執行状況について」始め2件の報告 議案第1号「平成29年度収支補正予算（第1号）について」始め4件の議案 // 第5回シルバー派遣事業定例連絡会議（名古屋市） 23 知多ブロック庶務担当者会議（阿久比町） 24 ボランティア事業実施（しあわせ村周辺）98名参加 // 会員交流事業（聚楽園公園ウォーキング）47名参加 26 安全パトロール（資源回収拠点・清掃センター、ピアゴ太田川店）
3月	2 5 // 13 14 16 // 17 19 20 // // 28	動力除草班会議 除草班会議 // 地域班会議（大田・中央・高横須賀・中ノ池・養父・横須賀） 13 産業医職場巡視 14 地域班会議（富木島地区） 16 入会説明会（事務局内会議室） // 剪定班会議 17 会員交流事業（猿投温泉）41名参加 19 地域班会議（加木屋地区・名和地区） 20 地域班会議（荒尾地区） // 臨時理事会（書面） 事務局長の任命 // シルバー人材センター課題研修（会計・経理）（名古屋市） 28 運搬班会議

独自事業の事業内容

- ① 書道クラブ
就業機会の拡大・確保のため、会員が独自で企画し実施する事業で、筆耕班が一般市民、会員を対象に月2回（1回500円）書道教室を開講している。
- ② シルバあ会
女性会員を対象に、毎月3回小物作りを行い、年2～3回ほど販売活動を行っている。
- ③ 刃物研ぎ
市民を対象に、毎月2回、包丁、ハサミ等の刃物研ぎを行っている。

その他の活動

- ① 職群班会議
剪定、動力除草、筆耕及び分別収集等の各職群班会議を年間1、2回実施し、各班の運営の円滑化や問題点の解消を図っている。
- ② 新入会員説明会
原則として毎月第3金曜日に、シルバーの理念、目的、組織構成及び役割等について説明を行い、会員としての基礎的な知識の習得を図っている。
- ③ 出張会員募集説明会
市内各地域にある公民館、市民館等を利用して、その周辺地域住民を対象として会員募集の説明会を順次開催し、新規会員の掘り起しをしていく。

検討事項

- ① 編み物教室の検討
平成30年度から、市民を対象に、毎月2回、個別指導の編み物教室を行う。
- ② 木材、草等の受入れ先の追加についての検討
現在、清掃センターでゴミとして処理しているが、資源化できるものについては、資源化できる処理施設での受け入れをするため、当該処理施設と条件整備を図り、平成30年度から実施する。

3 請負事業実績について

(1) 就業状況月別実績表

29年度

区分 月	就 業 件 数					就 業 人 員					
	一般	事業所	公共	独自事業	計	実人員	延 日 人 員				
							一 般	事業所	公 共	独自事業	計
4	104	114	32	1	251	329	381	2,369	1,221	4	3,975
5	176	128	53	1	358	334	702	2,402	1,515	4	4,623
6	210	121	46	1	378	336	846	2,474	1,477	4	4,801
7	177	129	54	1	361	352	696	2,576	1,551	4	4,827
8	175	121	49	1	346	351	851	2,459	1,464	4	4,778
9	211	140	52	2	405	350	808	2,585	1,506	9	4,908
10	201	137	61	2	401	365	772	2,720	1,536	7	5,035
11	298	121	52	2	473	362	1,176	2,496	1,552	8	5,232
12	252	122	32	3	409	342	951	2,428	1,245	17	4,641
1	134	97	29	2	262	335	479	2,190	1,144	4	3,817
2	88	97	43	2	230	324	390	2,208	1,314	7	3,919
3	93	107	53	1	254	357	380	2,380	1,621	4	4,385
計	2,119	1,434	556	19	4,128	4,137	8,432	29,287	17,146	76	54,941
前年度 同時期	2,070	1,493	515	13	4,091	4,203	7,912	30,916	16,568	185	55,581
比較	49	-59	41	6	37	-66	520	-1,629	578	-109	-640

(2) 配分金等月別実績表

29年度

(単位:円)

区分 月	配分金					事務費	材料費等	合計
	一般	事業所	公共	独自事業	計			
4	1,594,290	6,723,970	3,109,709	8,500	11,436,469	913,318	253,598	12,603,385
5	2,764,235	7,013,195	4,546,092	6,000	14,329,522	1,144,798	629,057	16,103,377
6	3,417,638	7,399,842	4,132,755	5,500	14,955,735	1,194,630	727,454	16,877,819
7	2,669,268	7,529,139	4,678,831	6,500	14,883,738	1,188,596	716,593	16,788,927
8	2,724,682	7,150,613	3,842,245	5,000	13,722,540	1,096,138	764,428	15,583,106
9	2,997,786	7,728,741	4,143,080	16,500	14,886,107	1,188,813	808,233	16,883,153
10	3,331,276	8,456,004	4,726,429	10,600	16,524,309	1,320,086	684,965	18,529,360
11	5,742,658	7,517,299	4,564,836	7,300	17,832,093	1,424,695	966,753	20,223,541
12	4,593,129	7,137,135	3,228,346	38,702	14,997,312	1,198,500	559,953	16,755,765
1	2,381,401	6,183,232	3,038,492	3,100	11,606,225	926,132	337,754	12,870,111
2	1,989,267	6,247,462	4,210,353	5,600	12,452,682	994,505	228,304	13,675,491
3	1,693,468	6,944,119	5,191,092	2,000	13,830,679	1,105,034	201,556	15,137,269
計	35,899,098	86,030,751	49,412,260	115,302	171,457,411	13,695,245	6,878,648	192,031,304
前年度 同時期	33,398,428	91,382,843	45,653,396	86,248	170,520,915	13,621,154	6,762,173	190,904,242
比較	2,500,670	-5,352,092	3,758,864	29,054	936,496	74,091	116,475	1,127,062

4 派遣事業実績

(1) 派遣事業月別実績(派遣登録会員数等)

29年度

区分 月	派遣登録会員数(人)			受注件数(件)			就業実 人員 (人)	就業延 人員 (人)
	男	女	計	公共	民間	計		
4	109	19	128	1	35	36	70	869
5	109	19	128	1	35	36	69	886
6	107	18	125	1	39	40	78	1,023
7	111	19	130	1	42	43	80	1,027
8	101	16	117	2	42	44	89	1,033
9	105	16	121	2	44	46	87	1,126
10	106	17	123	3	68	71	83	1,095
11	107	17	124	3	68	71	84	1,088
12	96	12	108	3	69	72	88	1,113
1	97	13	110	3	74	77	90	1,096
2	98	13	111	3	75	78	99	1,158
3	101	13	114	3	75	78	105	1,260
計	1,247	192	1,439	26	666	692	1,022	12,774
前年度 同時期	1,180	192	1,372	12	525	537	722	9,414
比較	67	0	67	14	141	155	300	3,360

(2) 派遣事業月別実績(契約金額等)

(単位 円)

区分 月	派遣先別契約金額			労働者派遣事業受託収入	
	公共	民間	計	東海市事務所 手数料相当額	連合会本部 手数料相当額
4	0	3,978,497	3,978,497	392,944	86,256
5	0	4,004,298	4,004,298	394,051	86,499
6	18,351	4,628,928	4,647,279	461,659	101,340
7	1,572	4,841,796	4,843,368	478,948	105,135
8	95,040	4,594,539	4,689,579	458,131	100,565
9	103,702	5,154,714	5,258,416	524,184	115,065
10	91,808	5,162,260	5,254,068	525,603	115,376
11	87,436	5,133,051	5,220,487	523,582	114,933
12	103,010	5,217,612	5,320,622	534,102	117,242
1	83,064	5,192,110	5,275,174	529,476	116,226
2	83,064	5,467,713	5,550,777	557,374	122,350
3	110,661	5,492,268	5,602,929	486,194	106,726
計	777,708	58,867,786	59,645,494	5,866,248	1,287,713
前年度 同時期	66,179	40,201,994	40,268,173	3,952,532	867,630
比較	711,529	18,665,792	19,377,321	1,913,716	420,083

(3) 平成29年度シルバー派遣事業収支状況報告書

2017/3/末

収入	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度 同時期	比較
項目 労働者派遣事業収入	3,978,497	4,004,298	4,647,279	4,843,368	4,689,579	5,258,416	5,254,068	5,220,487	5,320,622	5,275,174	5,550,777	5,602,929	59,645,494	40,268,173	19,377,321
(うち公共分)	0	0	18,351	1,572	95,040	103,702	91,808	87,436	103,010	83,064	83,064	110,661	777,708	66,179	711,529
雑収益	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	94	-90
預金利息収入	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	13	0	22	23	-1
計(A)	3,978,497	4,004,298	4,647,283	4,843,368	4,689,588	5,258,416	5,254,068	5,220,487	5,320,622	5,275,174	5,550,790	5,602,929	59,645,520	40,268,290	19,377,230

支出	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度 同時期	比較
項目 会員貸金支出	3,191,078	3,212,589	3,727,730	3,889,898	3,765,350	4,222,152	4,217,791	4,192,750	4,273,405	4,237,436	4,457,377	4,499,347	47,886,903	32,292,884	15,594,019
年次有給休暇	0	3,600	3,600	3,600	10,800	3,600	0	0	0	0	0	0	25,200	0	25,200
就業実人員(人)	70	69	78	80	89	87	83	84	88	90	99	105	1,022	722	300
その他の手当	17,160	16,302	17,160	17,160	15,444	17,160	18,018	15,444	15,444	14,586	17,160	103,389	284,427	176,045	108,382
派遣会員法定福利費 支出	11,229	11,314	13,120	13,687	13,271	14,850	14,825	14,729	15,011	14,882	15,661	16,110	168,689	113,641	55,048
法定福利費一般拠出 金支出	64	65	75	78	76	85	85	84	86	85	89	92	964	650	314
法定福利費休業補償	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,720	-12,720
委託費支出	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	120,000	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料支出	12,204	10,368	11,664	10,908	11,556	10,692	12,312	11,124	11,016	11,124	11,556	11,556	136,080	124,416	11,664
雑支出(労務保険補正)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89	-89
租税公課(消費税納 付相当額)	257,562	259,510	300,935	313,954	304,395	340,628	340,058	337,841	344,316	341,359	359,223	369,515	3,869,296	2,607,683	1,261,613
計(B)	3,499,297	3,523,748	4,084,284	4,259,285	4,130,892	4,619,167	4,613,089	4,581,972	4,669,278	4,629,472	4,871,066	5,010,009	52,491,559	35,448,128	17,043,431

手数料の計算	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度 同時期	比較
項目 支出控除後の手数料 相当額(A) - (B) = C	479,200	480,550	562,999	584,083	558,696	639,249	640,979	638,515	651,344	645,702	679,724	592,920	7,153,961	4,820,162	2,333,799
計(D)	479,200	480,550	562,999	584,083	558,696	639,249	640,979	638,515	651,344	645,702	679,724	592,920	7,153,961	4,820,162	2,333,799

手数料の分配	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度 同時期	比較
項目 連合会(C×18%)	86,256	86,499	101,340	105,135	100,565	115,065	115,376	114,933	117,242	116,226	122,350	106,726	1,287,713	867,630	420,083
東海市(C×82%)	392,944	394,051	461,659	478,948	458,131	524,184	525,603	523,582	534,102	529,476	557,374	486,194	5,866,248	3,952,532	1,913,716
計(D)	479,200	480,550	562,999	584,083	558,696	639,249	640,979	638,515	651,344	645,702	679,724	592,920	7,153,961	4,820,162	2,333,799

5 請負事業実績・派遣事業実績比較

(1) 会員数、就業人員、就業率等

月	会員数		就業実人員				就業延人員				就業率(%)	
	前年度		請負	派遣	計	前年度	請負	派遣	計	前年度		
4	471	474	329	70	399	397	3,975	869	4,844	4,626	84.7%	83.8%
5	485	479	334	69	403	420	4,623	886	5,509	5,332	83.1%	87.7%
6	500	482	336	78	414	412	4,801	1,023	5,824	6,013	82.8%	85.5%
7	505	486	352	80	432	419	4,827	1,027	5,854	5,769	85.5%	86.2%
8	512	495	351	89	440	410	4,778	1,033	5,811	5,541	85.9%	82.8%
9	516	502	350	87	437	414	4,908	1,126	6,034	5,689	84.7%	82.5%
10	530	504	365	83	448	416	5,035	1,095	6,130	6,002	84.5%	82.5%
11	533	517	362	84	446	415	5,232	1,088	6,320	5,991	83.7%	80.3%
12	539	521	342	88	430	410	4,641	1,113	5,754	5,418	79.8%	78.7%
1	538	518	335	90	425	395	3,817	1,096	4,913	4,554	79.0%	76.3%
2	538	516	324	99	423	408	3,919	1,158	5,077	4,883	78.6%	79.1%
3	531	493	357	105	462	409	4,385	1,260	5,645	5,177	87.0%	83.0%
計	6,198	5,987	4,137	1,022	5,159	4,925	54,941	12,774	67,715	64,995		
前年度比較	211				234				2,720			

(2) 請負事務費・派遣手数料月別実績表

(単位:円)

区分 月	事務費・手数料					
	請負事務費		派遣手数料		合計	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
4	913,318	897,770	392,944	274,638	1,306,262	1,172,408
5	1,144,798	1,104,002	394,051	291,719	1,538,849	1,395,721
6	1,194,630	1,333,543	461,659	331,559	1,656,289	1,665,102
7	1,188,596	1,198,759	478,948	338,472	1,667,544	1,537,231
8	1,096,138	1,100,815	458,131	322,182	1,554,269	1,422,997
9	1,188,813	1,179,340	524,184	340,453	1,712,997	1,519,793
10	1,320,086	1,351,544	525,603	336,899	1,845,689	1,688,443
11	1,424,695	1,350,397	523,582	347,510	1,948,277	1,697,907
12	1,198,500	1,206,290	534,102	346,255	1,732,602	1,552,545
1	926,132	881,230	529,476	314,789	1,455,608	1,196,019
2	994,505	1,009,270	557,374	350,616	1,551,879	1,359,886
3	1,105,034	1,008,194	486,194	357,440	1,591,228	1,365,634
計	13,695,245	13,621,154	5,866,248	3,952,532	19,561,493	17,573,686
前年度 比較	74,091		1,913,716		1,987,807	

平成29年度東海市シルバー人材センター収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	191,484,000	192,031,304	△ 547,304	
受取配分金	171,000,000	171,457,411	△ 457,411	受託請負事業収入
受取材料費等	6,812,000	6,878,648	△ 66,648	受託請負事業収入
受取事務費	13,672,000	13,695,245	△ 23,245	受託請負事業収入
労働者派遣事業等受託収益	5,588,000	5,866,248	△ 278,248	
労働者派遣事業等受託収益	5,588,000	5,866,248	△ 278,248	派遣事業手数料
受取会費	1,080,000	1,094,000	△ 14,000	会員547名
正会員受取会費	1,080,000	1,094,000	△ 14,000	
受取補助金等	26,215,000	23,592,484	2,622,516	
受取連合交付金	7,951,000	7,951,000	0	
受取市補助金	18,264,000	15,641,484	2,622,516	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,000	20,499	△ 499	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,000	20,499	△ 499	
雑収益	10,000	2,627	7,373	
受取利息	3,000	65	2,935	
雑収益	7,000	2,562	4,438	
経常収益計	224,397,000	222,607,162	1,789,838	
(2) 経常費用				
事業費	220,819,000	219,227,830	1,591,170	
支払配分金	171,000,000	171,457,411	△ 457,411	
支払材料費等	6,532,000	6,302,839	229,161	
給料手当	23,036,000	22,998,548	37,452	給料・各手当等
臨時雇賃金	1,504,000	1,243,585	260,415	臨時職員4名
法定福利費	3,684,000	3,682,062	1,938	社会保険料等
退職給付費用	368,000	367,800	200	退職掛金
福利厚生費	106,000	105,156	844	健康診断等
会議費	99,000	38,627	60,373	地域班・職群班会議
旅費交通費	107,000	62,645	44,355	職員旅費等
通信運搬費	741,000	708,423	32,577	電話料・郵便料
減価償却費	28,000	27,258	742	車2台
什器備品費	1,228,000	1,097,344	130,656	バリカン・防護ネット・パーテーション等
消耗品費	2,063,000	1,959,799	103,201	業務用品ガソリン代・ヘルメット・ネーム入ジャンパー等
修繕費	921,000	638,602	282,398	車修繕
印刷製本費	1,354,000	1,034,100	319,900	リーフレット・帳票類
賃借料	2,656,000	2,603,700	52,300	パソコン等
保険料	2,242,000	2,217,580	24,420	シルバー保険料等
諸謝金	417,000	342,000	75,000	地域班・職群班役員手当
租税公課	864,000	714,377	149,623	消費税・印紙代等
支払負担金	10,000	10,000	0	知多ブロック共同事業
委託費	1,579,000	1,576,828	2,172	振込手数料等
雑費	280,000	39,146	240,854	
管理費	3,578,000	3,379,332	198,668	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
給料手当	2,602,000	2,581,078	20,922	給料・各手当等
法定福利費	428,000	382,321	45,679	社会保険料等
福利厚生費	15,000	9,040	5,960	健康診断等
会議費	20,000	19,800	200	定時総会賄い費
役員等旅費交通費	37,000	16,650	20,350	役員交通費
旅費交通費	44,000	16,000	28,000	役員旅費
通信運搬費	5,000	5,000	0	電話料
消耗品費	10,000	10,000	0	
賃借料	12,000	11,988	12	コピー機
支払負担金	260,000	260,000	0	全シ協・県連合
委託費	76,000	57,455	18,545	登記等
雑費	69,000	10,000	59,000	弔意見舞金等
経常費用計	224,397,000	222,607,162	1,789,838	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	7,401,800	7,401,800	0	
一般正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0	

収支計算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する実績

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入	0	0	0	
共済会預け金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	84,000	83,058	942	
共済会預け金取得支出	56,000	55,800	200	
減価償却引当資産取得支出	28,000	27,258	742	
投資活動支出計	84,000	83,058	942	

収支計算書内訳表
(平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	シルバー人材センター事業	高齢者活躍 人材育成事業	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	189,198,972	0	189,198,972	2,832,332	192,031,304
受取配分金	171,457,411	0	171,457,411	0	171,457,411
受取材料費等	6,878,648	0	6,878,648	0	6,878,648
受取事務費	10,862,913	0	10,862,913	2,832,332	13,695,245
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	0	5,866,248	0	5,866,248
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	0	5,866,248	0	5,866,248
受取会費	547,000	0	547,000	547,000	1,094,000
正会員受取会費	547,000	0	547,000	547,000	1,094,000
受取補助金等	23,592,484	0	23,592,484	0	23,592,484
受取連合交付金	7,951,000	0	7,951,000	0	7,951,000
受取市補助金	15,641,484	0	15,641,484	0	15,641,484
SP技能講習共同費収益	0	0	0	0	0
SP技能講習共同費収益	0	0	0	0	0
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,499	20,499	0	20,499
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,499	20,499	0	20,499
雑収益	2,627	0	2,627	0	2,627
受取利息	65	0	65	0	65
雑収益	2,562	0	2,562	0	2,562
経常収益計	219,207,331	20,499	219,227,830	3,379,332	222,607,162
(2) 経常費用					
事業費	219,207,331	20,499	219,227,830	0	219,227,830
支払配分金	171,457,411	0	171,457,411	0	171,457,411
支払材料費等	6,302,839	0	6,302,839	0	6,302,839
給料手当	22,998,548	0	22,998,548	0	22,998,548
臨時雇賃金	1,226,060	17,525	1,243,585	0	1,243,585
法定福利費	3,682,010	52	3,682,062	0	3,682,062
退職給付費用	367,800	0	367,800	0	367,800
福利厚生費	105,156	0	105,156	0	105,156
会議費	38,627	0	38,627	0	38,627
旅費交通費	61,765	880	62,645	0	62,645
通信運搬費	708,283	140	708,423	0	708,423
減価償却費	27,258	0	27,258	0	27,258
什器備品費	1,097,344	0	1,097,344	0	1,097,344
消耗品費	1,959,799	0	1,959,799	0	1,959,799
修繕費	638,602	0	638,602	0	638,602
印刷製本費	1,034,100	0	1,034,100	0	1,034,100
賃借料	2,603,700	0	2,603,700	0	2,603,700
保険料	2,217,580	0	2,217,580	0	2,217,580
諸謝金	342,000	0	342,000	0	342,000
租税公課	712,975	1,402	714,377	0	714,377
支払負担金	10,000	0	10,000	0	10,000
委託費	1,576,328	500	1,576,828	0	1,576,828
雑費	39,146	0	39,146	0	39,146
管理費			0	3,379,332	3,379,332
給料手当				2,581,078	2,581,078
法定福利費				382,321	382,321
福利厚生費				9,040	9,040
会議費				19,800	19,800
役員等旅費交通費				16,650	16,650
旅費交通費				16,000	16,000
通信運搬費				5,000	5,000
消耗品費				10,000	10,000
賃借料				11,988	11,988
支払負担金				260,000	260,000
委託費				57,455	57,455
雑費				10,000	10,000
経常費用計	219,207,331	20,499	219,227,830	3,379,332	222,607,162
当期経常増減額		0	0	0	0
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
固定資産除却損					
経常外費用計					
当期経常外増減額					
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高			7,325,250	76,550	7,401,800
一般正味財産期末残高			7,325,250	76,550	7,401,800
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高			7,325,250	76,550	7,401,800

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	192,031,304	190,904,242	1,127,062
受取配分金	171,457,411	170,520,915	936,496
受取材料費等	6,878,648	6,762,173	116,475
受取事務費	13,695,245	13,621,154	74,091
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	3,952,532	1,913,716
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	3,952,532	1,913,716
受取会費	1,094,000	1,062,000	32,000
正会員受取会費	1,094,000	1,062,000	32,000
受取補助金等	23,592,484	23,878,846	△ 286,362
受取連合交付金	7,951,000	7,792,000	159,000
受取市補助金	15,641,484	16,086,846	△ 445,362
S P 技能講習共同収益	0	61,309	△ 61,309
S P 技能講習共同収益	0	61,309	△ 61,309
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,499	19,536	963
高齢者活躍人材育成事業受託収益	20,499	19,536	963
雑収益	2,627	2,976	△ 349
受取利息	65	74	△ 9
雑収益	2,562	2,902	△ 340
経常収益計	222,607,162	219,881,441	2,725,721
(2) 経常費用			
事業費	219,227,830	217,716,459	1,511,371
支払配分金	171,457,411	170,520,915	936,496
支払材料費等	6,302,839	6,453,921	△ 151,082
給料手当	22,998,548	21,480,652	1,517,896
臨時雇賃金	1,243,585	1,692,670	△ 449,085
法定福利費	3,682,062	3,447,117	234,945
退職給付費用	367,800	367,800	0
福利厚生費	105,156	107,956	△ 2,800
会議費	38,627	19,000	19,627
旅費交通費	62,645	58,825	3,820
通信運搬費	708,423	876,860	△ 168,437
減価償却費	27,258	245,322	△ 218,064
什器備品費	1,097,344	945,760	151,584
消耗品費	1,959,799	2,804,719	△ 844,920
修繕費	638,602	518,265	120,337
印刷製本費	1,034,100	1,014,165	19,935
賃借料	2,603,700	2,401,206	202,494
保険料	2,217,580	2,088,480	129,100
諸謝金	342,000	410,000	△ 68,000

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
租税公課	714,377	692,800	21,577
支払負担金	10,000	10,000	0
委託費	1,576,828	1,501,966	74,862
雑費	39,146	58,060	△ 18,914
管理費	3,379,332	2,983,981	395,351
給料手当	2,581,078	2,142,560	438,518
法定福利費	382,321	285,342	96,979
福利厚生費	9,040	14,364	△ 5,324
会議費	19,800	18,000	1,800
役員等旅費交通費	16,650	17,390	△ 740
旅費交通費	16,000	35,120	△ 19,120
通信運搬費	5,000	5,000	0
消耗品費	10,000	100,612	△ 90,612
賃借料	11,988	11,988	0
支払負担金	260,000	260,000	0
委託費	57,455	73,605	△ 16,150
雑費	10,000	20,000	△ 10,000
経常費用計	222,607,162	220,700,440	1,906,722
当期経常増減額	0	△ 818,999	818,999
2. 経常外増減の部	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 818,999	818,999
一般正味財産期首残高	7,401,800	7,401,800	0
一般正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,401,800	7,401,800	0

正味財産増減計算書内訳表
(平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計			法人会計	合 計
	シルバー人材センター事業	高齢者活躍 人材育成事業	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	189,198,972	0	189,198,972	2,832,332	192,031,304
受取配分金	171,457,411	0	171,457,411	0	171,457,411
受取材料費等	6,878,648	0	6,878,648	0	6,878,648
受取事務費	10,862,913	0	10,862,913	2,832,332	13,695,245
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	0	5,866,248	0	5,866,248
労働者派遣事業等受託収益	5,866,248	0	5,866,248	0	5,866,248
受取会費	547,000	0	547,000	547,000	1,094,000
正会員受取会費	547,000	0	547,000	547,000	1,094,000
受取補助金等	23,592,484	0	23,592,484	0	23,592,484
受取連合交付金	7,951,000	0	7,951,000	0	7,951,000
受取市補助金	15,641,484	0	15,641,484	0	15,641,484
SP技能講習共同費収益	0	0	0	0	0
SP技能講習共同費収益	0	0	0	0	0
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,499	20,499	0	20,499
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	20,499	20,499	0	20,499
雑収益	2,627	0	2,627	0	2,627
受取利息	65	0	65	0	65
雑収益	2,562	0	2,562	0	2,562
経常収益計	219,207,331	20,499	219,227,830	3,379,332	222,607,162
(2) 経常費用					
事業費	219,207,331	20,499	219,227,830	0	219,227,830
支払配分金	171,457,411	0	171,457,411	0	171,457,411
支払材料費等	6,302,839	0	6,302,839	0	6,302,839
給料手当	22,998,548	0	22,998,548	0	22,998,548
臨時雇賃金	1,226,060	17,525	1,243,585	0	1,243,585
法定福利費	3,682,010	52	3,682,062	0	3,682,062
退職給付費用	367,800	0	367,800	0	367,800
福利厚生費	105,156	0	105,156	0	105,156
会議費	38,627	0	38,627	0	38,627
旅費交通費	61,765	880	62,645	0	62,645
通信運搬費	708,283	140	708,423	0	708,423
減価償却費	27,258	0	27,258	0	27,258
什器備品費	1,097,344	0	1,097,344	0	1,097,344
消耗品費	1,959,799	0	1,959,799	0	1,959,799
修繕費	638,602	0	638,602	0	638,602
印刷製本費	1,034,100	0	1,034,100	0	1,034,100
賃借料	2,603,700	0	2,603,700	0	2,603,700
保険料	2,217,580	0	2,217,580	0	2,217,580
諸謝金	342,000	0	342,000	0	342,000
租税公課	712,975	1,402	714,377	0	714,377
支払負担金	10,000	0	10,000	0	10,000
委託費	1,576,328	500	1,576,828	0	1,576,828
雑費	39,146	0	39,146	0	39,146
管理費			0	3,379,332	3,379,332
給料手当				2,581,078	2,581,078
法定福利費				382,321	382,321
福利厚生費				9,040	9,040
会議費				19,800	19,800
役員等旅費交通費				16,650	16,650
旅費交通費				16,000	16,000
通信運搬費				5,000	5,000
消耗品費				10,000	10,000
賃借料				11,988	11,988
支払負担金				260,000	260,000
委託費				57,455	57,455
雑費				10,000	10,000
経常費用計	219,207,331	20,499	219,227,830	3,379,332	222,607,162
当期経常増減額	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
固定資産除却損					
経常外費用計					
当期経常外増減額					
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高			7,325,250	76,550	7,401,800
一般正味財産期末残高			7,325,250	76,550	7,401,800
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高			7,325,250	76,550	7,401,800

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	2,291,221	2,271,672	19,549
未収金	17,676,887	15,642,967	2,033,920
仮払金	0	0	0
立替金	29,000	29,000	0
前払金	0	0	0
流動資産合計	19,997,108	17,943,639	2,053,469
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
共済会退職金預け金	1,700,340	1,644,540	55,800
減価償却引当資産	3,139,666	3,112,408	27,258
財政運営資金積立資産	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	8,840,006	8,756,948	83,058
(3)その他の固定資産			0
車輛運搬具	109,034	136,292	△ 27,258
什器備品	0	0	0
電話加入権	153,100	153,100	0
その他の固定資産合計	262,134	289,392	△ 27,258
固定資産合計	9,102,140	9,046,340	55,800
資産合計	29,099,248	26,989,979	2,109,269
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	19,289,215	17,494,776	1,794,439
前受金	0	0	0
預り金	707,893	448,862	259,031
仮受金	0	0	0
流動負債合計	19,997,108	17,943,638	2,053,470
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,700,340	1,644,540	55,800
固定負債合計	1,700,340	1,644,540	55,800
負債合計	21,697,448	19,588,178	2,109,270
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	7,401,800	7,401,801	△ 1
(うち特定資産への充当額)	7,139,666	7,112,408	0
正味財産合計	7,401,800	7,401,801	△ 1
負債及び正味財産合計	29,099,248	26,989,979	2,109,269

貸借対照表内訳表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位 :円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	2,291,221	0	2,291,221
未収金	17,676,887	0	17,676,887
仮払金	0	0	0
立替金	29,000	0	29,000
前払金	0	0	0
流動資産合計	19,997,108	0	19,997,108
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
共済会退職金預け金	1,700,340	0	1,700,340
減価償却引当資産	3,139,666	0	3,139,666
財政運営資金積立資産	4,000,000	0	4,000,000
特定資産合計	8,840,006	0	8,840,006
(3) その他の固定資産			0
車輛運搬具	109,034	0	109,034
什器備品	0	0	0
電話加入権	76,550	76,550	153,100
その他の固定資産合計	185,584	76,550	262,134
固定資産合計	9,025,590	76,550	9,102,140
資産合計	29,022,698	76,550	29,099,248
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	19,289,215	0	19,289,215
前受金	0	0	0
預り金	707,893	0	707,893
仮受金	0	0	0
流動負債合計	19,997,108	0	19,997,108
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,700,340	0	1,700,340
固定負債合計	1,700,340	0	1,700,340
負債合計	21,697,448	0	21,697,448
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	7,325,250	76,550	7,401,800
(うち特定資産への充当額)	7,139,666	0	0
正味財産合計	7,325,250	76,550	7,401,800
負債及び正味財産合計	29,022,698	76,550	29,099,248

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職共済給付額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
減価償却引当資産	3,112,408	27,258	0	3,139,666
共済会預け金	1,644,540	55,800	0	1,700,340
財政運営積立資産	4,000,000	0	0	4,000,000
合計	8,756,948	83,058	0	8,840,006

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
減価償却引当資産	3,112,408	0	(3,112,408)	0
共済会預け金	1,700,340	0	0	(1,700,340)
財政運営積立資産	4,000,000	0	(4,000,000)	0
合計	8,812,748	0	(7,112,408)	(1,700,340)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	0	0	0
車両運搬具	136,293	27,258	109,035
什器備品	0	0	0
電話加入権	153,100	0	153,100
合計	289,393	27,258	262,135

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額、次のとおりである。

科目	交付者	当期交付額	当期返還額
高齢者就業機会確保事業等補助金	連合会	7,951,000	0
高齢者就業機会確保事業等補助金	市	15,641,484	0
合計		23,592,484	0

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増減額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	退職給付引当資産	0	0	0	0
	減価償却引当資産	3,112,408	27,258	0	3,139,666
	財政運営資金資産	4,000,000	0	0	4,000,000
	共済会預け金	1,644,540	55,800	0	1,700,340
	特定資産計	8,756,948	83,058	0	8,840,006

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
共済会給付引当金	1,644,540	55,800	0	0	1,700,340

財産目録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等		金額
			使用目的等	使用事業	
(流動資産)					
	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業	0
	預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行東海支店	運転資金	法人管理	0
		普通預金 三菱東京UFJ銀行東海支店	運転資金	シルバー人材センター事業	2,208,091
		普通預金 愛知銀行東海支店	運転資金	シルバー人材センター事業	49,315
		普通預金 愛知銀行名和支店	運転資金	シルバー人材センター事業	21,771
		普通預金 あいち知多農協大田支店	運転資金	シルバー人材センター事業	12,044
		普通預金 三菱東京UFJ銀行東海支店	運転資金	シニアワークプログラム地域事業	0
		未収入金	東海市役所他	契約金額・派遣手数料相当額	シルバー人材センター事業
	立替金	保険料	保険立替	シルバー人材センター事業	29,000
流動資産合計					19,997,108
(固定資産)					
特定資産	減価償却引当資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行東海支店	固定資産買換え資金として管理されている預金	シルバー人材センター事業	3,139,666
	財政運営資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行東海支店	配分金の支払いをするために管理されている預金	シルバー人材センター事業	4,000,000
	共済会退職金預け金		職員退職金支払いのための預け金として積み立てている共済会預け金	シルバー人材センター事業	1,700,340
その他の固定資産	車輛運搬具	軽ダンプ 名古屋480 ち1627	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	49,476
		軽自動車 名古屋480 ち710	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	59,556
		軽ダンプ 名古屋480 き2479	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
		軽ダンプ 名古屋480 き2481	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	電話加入権		公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	153,100
固定資産合計					9,102,140
資産合計					29,099,248

(流動負債)					
未払金	配分金357名	シルバー人材センター事業に供する配分金の未払い金額	シルバー人材センター事業	13,852,217	
	職員社会保険料	シルバー人材センター事業に従事する職員社会保険料	シルバー人材センター事業	453,576	
	業者材料費等	シルバー人材センター事業に供する材料費等の未払い金額	シルバー人材センター事業	209,606	
	市補助金精算返納金	シルバー人材センター事業に供する市補助金返納未払い金額	シルバー人材センター事業	2,622,516	
	財政運営資産返納	事業に供する運営資産への未払い金額	シルバー人材センター事業	2,000,000	
	貸金	臨時職員賃金3月分	シルバー人材センター事業	151,300	
預り金	職員社会保険等	職員社会保険料・所得税	シルバー人材センター事業	707,893	
流動負債合計				19,997,108	
(固定負債)					
共済会給付引当金	職員に対するもの	職員退職金規程における退職金要支給額	シルバー人材センター事業	1,700,340	
	固定資産除却損	小型貨物除却	シルバー人材センター事業に使用している小型貨物車両の除却	0	
固定負債合計				1,700,340	
負債合計				21,697,448	
正味財産				7,401,800	



監 査 報 告 書

平成30年4月26日

公益社団法人東海市シルバー人材センター
会長 足 立 光 則 様

公益社団法人
東海市シルバー人材センター

監 事 近藤 安孝 

監 事 坂 俊子 

平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の会計及び業務の監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1 監査の方法

- (1) 会計監査について、諸帳簿並びに関係書類の提出を求め、計数上の誤りがないか、その正確性を確認した。
- (2) 業務監査について、業務内容の説明を受け関係書類の提出を求め業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 会計面について、収支計算書・正味財産増減計算書・出納簿・配分計算書・未収金調書・財産目録・貸借対照表等関係書類は正しく処理されていると認める。
- (2) 業務面について、事業計画書に基づく事業報告書の内容は正確と認める。
- (3) 定款に違反する等の重大な事実はないと認める。
- (4) 理事の業務執行状況は正しく執行されていると認める。

安全就業宣言 “2018”

私たち、公益社団法人東海市シルバー人材センター会員は、自らの健康の増進と生きがいを推進するため、働くことを通じて地域社会に貢献するとともに、家を出てから帰るまでの0災害を目指し、次のとおり事故撲滅に取り組むことを宣言します。

- 一．作業時は周囲の状況を確認し、仲間との相互注意で安全就業に努めます。
- 一．自分の体は自分で守り、毎日の健康管理で、安全確保に努めます。
- 一．歩く時も、自転車・車に乗る時も、交通ルールを守り事故防止に努めます。

平成30年6月7日

平成30年度公益社団法人東海市シルバー人材センター定時総会